

RE:START

2025/4/18 No.39
JR東労組 青年連絡協議会
発行責任者 宮下 洋介

JR 東労組青年連絡協議会 系統別(営業)意見交換会開催!



4月14日、本部会議室にて「JR東労組青年連絡協議会第7回系統別(営業)意見交換会」を開催し、各地から営業の仲間を中心に9名の仲間が集まり、職場問題や新施策、2025春のたたかいなどの意見交換を行いました。

情勢一致の議論では、25春闘の振り返りを行い、それぞれが感じた事や職場であげられている声について議論してきました。参加者から「どこまでも格差をつけようとしている。格差ではないと言われても納得できない」「ここまで仕事が増えて賃金に反映されなければモチベーションは上がらない」という納得いかない声が多いと出され、現在の経営姿勢をどのように感じているのかを意見交換しました。

職場問題では、営業職場の問題として窓口閉鎖や駅設備の撤去などで利用者から不便になっているという声が多いという悩みが出されました。また、委員会活動の兼務や車いす対応の問題など要員不足に起因する問題が営業職場にも現れている現実を出し合い、私たちが安全を根幹に据えたサービスとは何なのかを議論していく事の重要性を議論しました。

職場活動の強化として「JR 武蔵小金井暴行事件第1回口頭弁論報告集会」にリモートで参加し、事件の本質について一致し、どう感じるかを議論しました。参加者から「あったことを隠し続ける会社に怒りしかない」などの意見が出されました。営業職場で事件を広めていく運動の悩みなども出され、まずは職場の若手に事件を知ってもらい、会社の現実を共に考えていく事を一致しました。

最後に、意見交換会で議論した内容を各地に持ち帰り、伝え広めていくことを確認しました。

同世代で経営姿勢を議論し、立ち向かえるのは東労組の強み!

東労組への結集を、職場から呼びかけていこう!

